



チョウゲンボウやモズのほか、アオサギ、カワセミなどの川辺の鳥たちが見られます ※翼開張…翼を開いた時の長さ



チョウゲンボウ
(翼開張※:約70cm)



モズ
(翼開張:約27cm)



アオサギ
(翼開張:約160cm)



カワセミ
(翼開張:約25cm)



多摩川にはオイカワ、ウグイ、アユなどの魚類が生息しています。また、ボラなどの汽水魚が見られます

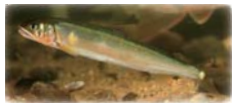
※汽水魚…淡水と海水が交じり合う場所に生息する魚



オイカワ(体長:約15cm)



ウグイ(体長:約30cm)



アユ(体長:約15cm)



ボラ(体長:約50cm)



ケヤキ、ムクノキ、シロダモ、クスノキ、シラカシなどが見られます



ケヤキ



ムクノキ



シロダモ



クスノキ



シラカシ



エノコログサなどのイネ科やヤハズエンドウなどのマメ科の草本類が多く見られます。また、タチツボスミレやカタバミなども見られます



エノコログサ



ヤハズエンドウ



タチツボスミレ



カタバミ

せいぶつたようせい

生物多様性とは？

地球上には個性を持った多くの生きものが暮らしていて、それらが直接または間接的に関わりあって生きていることを「生物多様性」といいます。生物多様性は食料や水、気候の安定などの恵みをもたらし、私たちの暮らしを支えています。

ところが近年、資源の過度な消費や外来種の侵入による生態系への影響などにより、生きものの絶滅・減少が急激に進み、生物多様性は危機にさらされています。

身近な生きものの存在から生物多様性や私たちにできることを考えてみましょう。



植物は草食動物に食べられます。草食動物は肉食動物に食べられます。その植物や動物が枯れたり死んだりするとやがて土の中の生きものに分解されて植物の養分になります。このように生きものは、食べる・食べられるの関係でつながっていて、そのつながりはずっと繰り返されています。

生物多様性を知り、学ぶためのサポート施設

ふたこたまがわこうえん

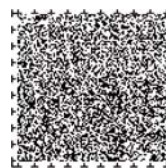
二子玉川公園ビジターセンター

公園内のビジターセンターでは地域の生きものや植物に関する展示をしています。また、センターには解説員が常駐し、自然ガイドウォークや親子向け自然プログラムなど様々なイベントを行っています。どなたでも自由に参加できますので是非ご参加ください。

- 住所：玉川1-16-1
- 電話：03-3700-2735
- 開館時間：8:30～17:00
- 休館日：年末年始
(12月29日～1月3日)



二次元コード



※これは音声コードです

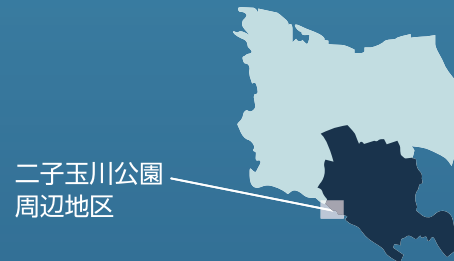


世田谷みどり33

世田谷・みどりのフィールドミュージアム

二子玉川公園周辺地区

案内マップ



二子玉川公園
周辺地区

SETAGAYA GREEN FIELD MUSEUM Information Map

地域全体がみどりの博物館です

「フィールドミュージアム」とは、地域全体(フィールド)をひとつの博物館(ミュージアム)として捉え、学習・体験の場とする考え方です。世田谷のみどりや生きものについての知識が得られ、生物多様性への関心が深められるようにマップや案内板を整備しました。ひとりでのんびり、仲間とわいわい。気分にあわせてお出かけください。

お問い合わせ先

マップ・フィールドミュージアムについて

世田谷区 みどり33推進担当部 みどり政策課
Tel 03-6432-7902 Fax 03-6432-7989



二次元コード

公園緑地の維持管理について

世田谷区 みどり33推進担当部 公園緑地課 玉川公園管理事務所
Tel 03-3704-4972 Fax 03-5706-1361



二次元コード

デジタル版マップ公開中！

世田谷区 | SETAGAYA-KU

平成30(2018)年4月発行 令和8(2026)年3月改訂(第6版)

生きものがいっぱい！

二子玉川公園の周辺は、多摩川、国分寺崖線、公園緑地など、都市の中でもみどりに恵まれた地域です。樹林地、草地、水辺など、生きものにとってすみやすい環境がそろっていて、昆虫や野鳥、魚など、様々な生きものが暮らしています。

案内マップや解説板を参考にしながら、生きものを観察してみてください。

この地区で見られる生きものたち

二子玉川公園ができて、多摩川の水辺や国分寺崖線の樹林地から最初に公園の草むらに集まってきたのはバッタやトンボ、チョウなどの小さな虫たち。その虫たちを目当てに鳥やカエルも集まります。

公園は多くの生きものたちの生息地に育っています。



ショウリョウバッタやトノサマバッタ、ギンヤンマ、アキアカネ、ヒメアカタテハなどが見られます。



ショウリョウバッタ
(体長:約70mm)



トノサマバッタ
(体長:約50mm)



ギンヤンマ
(体長:約80mm)



アキアカネ
(体長:約35mm)



ヒメアカタテハ
(開張※:約55mm)



アオスジアゲハ
(開張:約75mm)

※開張…翅を広げた時の長さ



二子玉川ライズ

多摩川

二子玉川公園

国分寺崖線

丸子川

案内マップ

Guide map

世田谷・みどりの フィールドミュージアム 二子玉川公園周辺地区

A-1~G-6 多摩川

山梨県・東京都・神奈川県を流れる多摩川水系の本流。全長138km、流域面積1,240km²の一級河川です。水辺の野草や野鳥など多くの生きものが見られます。

A-1 兵庫島公園

兵庫島は多摩川と野川からの土砂の堆積によって形成され、島を中心に流れや兵庫池、広場があります。広場では、ショウリョウバッタなど草むらにすむ生きものに会えます。兵庫島の名前は、昔、新田義興の家臣・由良兵庫助が最期を遂げたことから名付けられたといいます。

B-1 玉川高島屋S・C本館屋上庭園

商業施設緑化の先駆けとして1969年に開園しました。天然の芝生を敷き詰めた「風と芝生の丘」では、多摩川から吹く心地よい風や紅葉など、四季の移り変わりを楽しめます。また、親子自然散策ツアーなどのイベントも実施しています。

【開園時間】10:00~20:00
(商業施設の営業時間は要問合せ)

C-2 二子玉川ライズルーフガーデン

多摩川の河岸段丘や等々力渓谷をイメージしており、「原っぱ広場」や「めだかの池」「青空デッキ」「楽園広場」でみどりを身近に体感できます。また、絶滅危惧種であるカワラノギクの育成など、周辺地域の生態系ネットワークの形成に貢献する取り組みを行っています。

【開園時間】7:00~21:00 *悪天候時封鎖
(商業施設の営業時間は要問合せ)

C-3 二子玉川公園

区民と共に植樹した「世田谷いのちの森」や「子ども広場」、区立公園初の本格的な日本庭園「帰真園」などがあります。「帰真園」では区登録有形文化財「旧清水家住宅書院」を復元しています。

【帰真園の開園時間】
3月~10月 9:00~17:00
11月~2月 9:00~16:30
【帰真園の休園日】
火曜日(火曜日が祝日の場合は開園)
年末年始(12月29日~1月3日)

D-1 五島美術館

1960年に私立の美術館として開館し、実業家五島慶太による日本・東洋の古美術を中心とした国宝5件、重要文化財50件を含む約5000件の美術収集品が保存・展示されています。敷地内にある庭園は武蔵野の雑木林の面影を残しており、都天然記念物に指定されたコブシがありました。

D-1 上野毛稲荷神社

創立年代は推定16世紀で、穀物や農業一般をつかさどる神、上野毛の鎮守の神として古くから尊崇されてきました。名木百選のアカガシ・タブノキが見られます。

D-2 上野毛自然公園

多摩川が10万年以上かけて台地を削ってできた段丘である国分寺崖線にある公園です。斜面には多くの木々があり、木陰を散策できます。また、崖上広場にはヤエザクラがあり、4月頃には見事に開花します。

E-3 上野毛稲荷塚古墳

小規模な前方後円墳(全長約33m、後円部の高さ3m)と推定され、区指定史跡となっています。4世紀末に造られた野毛古墳群で唯一の前方後円墳と考えられ、周溝や埋葬施設が発掘され、鉄刀、管玉などが出土しています。

F-3 玉川野毛町公園

かつてゴルフ場であったところに開設したみどり豊かな公園です。野球場、テニスコートなどの有料施設のほか、広場、デイキャンプコーナー、都史跡である野毛大塚古墳などがあります。古墳の頂上近くには名木百選のエノキがあります。現在、拡張工事を行っています。最新の開園情報は、デジタルマップをご覧ください。

F-4 野毛大塚古墳

国分寺崖線に広がる野毛古墳群の中で最大規模の帆立貝形古墳(全長82m、後円部直径68m、高さ11m)です。周囲には馬蹄形の濠がめぐり、古墳の表面は葺石で覆われています。

G-3 横穴古墳(等々力溪谷3号横穴)

溪谷の左岸崖面では、横穴墓が6基以上発見されています。中でも3号横穴は、典型的な横穴墓の形態を留め、埋葬人骨や副埋葬品の状態も良好でした。保存処置が講じられた横穴は外から内部を観察できます。

G-4 等々力溪谷公園

東京23区内唯一の溪谷です。谷沢川沿いの遊歩道ではケヤキやシラカシなどの木々やセキショウなどの湿性植物、シダやコケ、武蔵野れき層などの地層を観察できます。また、日本庭園や横穴古墳、不動の滝、等々力不動尊など多くの見所があります。

【日本庭園の開園時間】
3月~10月 9:00~17:00
11月~2月 9:00~16:30

世田谷名木百選(一部)

区民等によって構成された名木百選選定委員会において、区内で親しまれている樹木を名木百選として1987(昭和62)年に選定しました。30年以上を経て名木の状況が変わったことから、新規名木を公募し、2020(令和2)年に既存の名木と合わせて150本を名木として選定・再選定しました。

世田谷地域風景資産

生活や文化が感じられる街並みや、人々が行き交う商店街の賑わいなど、そこに暮らす人々に共有され、みんなが誇りと愛着を持っている大切な風景を「守り、育て、つくる」ことを目的とし、世田谷区風景づくり条例に基づき選定されたものです。

【凡例】

- 世田谷・みどりのフィールドミュージアム
- 二子玉川公園周辺地区範囲
- おすすめ散策ルート(歩行距離 約7.8km)
- 公園緑地
- 屋上庭園
- 寺社・古墳
- トイレ
- 世田谷名木百選(一部)
- 世田谷地域風景資産
- 世田谷・みどりのフィールドミュージアム案内板・解説板
- バスのりばとバス路線
- AED